

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成28年6月2日 (2016.6.2)

【公開番号】特開2016-6375(P2016-6375A)
 【公開日】平成28年1月14日 (2016.1.14)
 【年通号数】公開・登録公報2016-003
 【出願番号】特願2015-160989(P2015-160989)
 【国際特許分類】

F 2 5 D 23/06 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 23/06 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月11日 (2016.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

断熱壁により箱状に構成され、内部に貯蔵室を形成する断熱箱体と、
前記断熱壁の内部に設けられ、真空断熱パネルからなる第 1 の断熱部材と、
前記断熱壁の内部に設けられ、前記第 1 の断熱部材よりも断熱性能が低い第 2 の断熱部
材と、

前記断熱箱体内部のコーナー部に設けられる断熱部と、
を備え、

前記第 1 の断熱部材は、前記コーナー部を形成する前記断熱壁の内部において、前記コ
ーナー部の断熱部の一部を覆うように配置されており、

前記コーナー部の断熱部の内部に、前記コーナー部に沿って延びる部材が設けられてい
る冷蔵庫。

【請求項 2】

前記第 1 の断熱部材は、前記コーナー部に沿って延びる部材を覆うように配置されてい
る請求項 1 に記載の冷蔵庫。

【請求項 3】

前記第 1 の断熱部材の板厚は、前記第 2 の断熱部材の板厚よりも大きい請求項 1 または
2 に記載の冷蔵庫。

【請求項 4】

前記コーナー部の断熱部は、前記断熱壁に対し傾斜している請求項 1 から 3 の何れか 1
項に記載の冷蔵庫。

【請求項 5】

前記コーナー部の断熱部は、前記コーナー部が延びる方向に直交する断面が三角形状で
ある請求項 1 から 4 の何れか 1 項に記載の冷蔵庫。

【請求項 6】

前記コーナー部に沿って延びる部材は、複数本の電線を束ねたものである請求項 1 から
5 の何れか 1 項に記載の冷蔵庫。

【請求項 7】

前記コーナー部に沿って延びる部材は、前記コーナー部の断熱部から前記貯蔵室側に導
かれており、他の電線と接続する接続部を有する請求項 1 から 6 の何れか 1 項に記載の冷

蔵庫。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００２】

従来、冷蔵庫の断熱部材を断熱効果に優れる真空断熱パネルから構成し、その断熱部材を箱状の内箱の外面に接着して構成することが提案されている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

そこで、断熱効果を良好にする冷蔵庫を提供する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本実施形態の冷蔵庫は、断熱壁により箱状に構成され、内部に貯蔵室を形成する断熱箱体と、前記断熱壁の内部に設けられ、真空断熱パネルからなる第１の断熱部材と、前記断熱壁の内部に設けられ、前記第１の断熱部材よりも断熱性能が低い第２の断熱部材と、前記断熱箱体内部のコーナー部に設けられる断熱部と、を備え、前記第１の断熱部材は、前記コーナー部を形成する前記断熱壁の内部において、前記コーナー部の断熱部の一部を覆うように配置されており、前記コーナー部の断熱部の内部に、前記コーナー部に沿って延びる部材が設けられていることを特徴としている。

—